

MA2013-3

船 舶 事 故 調 査 報 告 書

平成25年3月29日

(東京事案)

- 1 旅客フェリー万葉船体傾斜
- 2 旅客船第三あんえい号旅客負傷
- 3 旅客船第三十八あんえい号旅客負傷

(地方事務所事案)

函館事務所

- 4 漁船第五十五漁信丸乗揚
- 5 漁船善宝丸乗組員死亡
- 6 漁船保栄丸衝突 (防波堤)

仙台事務所

- 7 漁船漁栄丸プレジャーボート第五カサイ丸衝突
- 8 遊覧船第十一濤丸乗揚
- 9 遊漁船第七幸星丸衝突 (防波堤)
- 10 漁船第三十五幸福丸衝突 (消波ブロック)
- 11 貨物船 XIN HAI 遊漁船ゆたか丸衝突
- 12 遊漁船KAORI 衝突 (消波ブロック)
- 13 プレジャーボート龍神丸養殖施設損傷

横浜事務所

- 14 石灰石運搬船拓洋丸引船第貳丸辰丸はしけ502丸辰丸衝突
- 15 漁船祐宝丸漁船山智丸衝突
- 16 貨物船豊昌丸乗組員負傷
- 17 貨物船 HONGSHENG 浸水
- 18 漁船齊善丸漁船高岸丸衝突
- 19 油タンカー第三金刀比羅丸漁船初栄丸衝突
- 20 漁船第五十八恵漁丸火災
- 21 遊漁船光徳丸遊漁船なんや丸衝突
- 22 作業船八号やはた火災
- 23 液化ガスばら積船昭安丸衝突 (灯浮標)
- 24 貨物船ニュー高州乗組員負傷
- 25 コンテナ船 EVER PEACE 衝突 (岸壁)
- 26 漁船第八寿広丸乗揚
- 27 漁船政丸衝突 (灯浮標)
- 28 モーターボートMK乗組員死亡
- 29 プレジャーモーターボートTARO転覆
- 30 漁船吉丸乗組員死亡

- 31 漁船幸積丸乗組員死亡
- 32 漁船第二清福丸乗組員死亡
- 33 貨物船SILVER OCEAN ケミカルタンカー第三雄豊丸衝突

神戸事務所

- 34 遊覧船マリンビュー 2 衝突 (岸壁付近施設)
- 35 モーターボートS T-G E R M A I N-VII乗揚
- 36 ケミカルタンカー幸和丸油タンカー祐晴丸衝突
- 37 ロールオン・ロールオフ貨物船しゅりケミカルタンカーFINE HANA 衝突
- 38 モーターボートM I T O Y Aモーターボートやじろべえ衝突
- 39 セメント運搬船第二十五すみせ丸漁船第三海生丸衝突
- 40 漁船第二海生丸漁船第三海生丸転覆
- 41 ミニボート (船名なし) 転覆
- 42 モーターボートミスマリン26号乗揚
- 43 漁船住吉丸乗組員死亡

広島事務所

- 44 プレジャーボート生保丸プレジャーボート Going Merry プレジャーボート美天丸衝突
- 45 貨物船第八鋼運丸乗揚
- 46 油送船KEOYOUNG SKY 漁船誠丸衝突
- 47 貨物船RED FORTUNE 漁船幸運丸衝突
- 48 救急艇せとのあかりのり養殖施設損傷
- 49 砂利採取運搬船第八進洋丸乗揚
- 50 プレジャーボート白王乗揚
- 51 漁船第二十八真好丸乗揚
- 52 コンテナ専用船まやケミカルタンカー清福丸衝突
- 53 旅客船せきど火災
- 54 漁船第七協和丸乗組員負傷
- 55 ケミカルタンカー第八幸福丸火災
- 56 漁船第八勝宝丸火災
- 57 モーターボート希衝突 (防波堤)

門司事務所

- 58 貨物船ゆうしん丸押船第二十一栄進丸バージ第二十一栄進丸衝突
- 59 プレジャーボートYAMAHA乗揚

長崎事務所

- 60 漁船第十七閩幸定置網損傷

- 61 モーターボートたかき丸同乗者死亡
- 62 漁船白鷗丸乗揚
- 63 砂利運搬船第七十八伸光丸乗揚
- 64 漁船孝丸乗揚
- 65 漁船第五十八大吉丸漁船福栄丸衝突
- 66 モーターボート第二富正丸衝突（灯浮標）
- 67 手漕ぎボート（船名なし）操縦者死亡
- 68 漁船綾一丸乗組員死亡

那覇事務所

- 69 水上オートバイサンマリーナ7号ウェイクボーダー負傷

本報告書の調査は、本件船舶事故に関し、運輸安全委員会設置法に基づき、運輸安全委員会により、船舶事故及び事故に伴い発生した被害の原因を究明し、事故の防止及び被害の軽減に寄与することを目的として行われたものであり、事故の責任を問うために行われたものではない。

運輸安全委員会
委員長 後藤 昇 弘

《参 考》

本報告書本文中に用いる分析の結果を表す用語の取扱いについて

本報告書の本文中「3 分 析」に用いる分析の結果を表す用語は、次のとおりとする。

- ① 断定できる場合
・・・「認められる」
- ② 断定できないが、ほぼ間違いない場合
・・・「推定される」
- ③ 可能性が高い場合
・・・「考えられる」
- ④ 可能性がある場合
・・・「可能性が考えられる」
・・・「可能性があると考えられる」

67 手漕ぎボート（船名なし）操縦者死亡

船舶事故調査報告書

平成25年2月21日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 根 本 美 奈

事故種類	操縦者死亡
発生日時	不明（平成24年12月27日（木） 09時30分ごろ～18時40分ごろの間）
発生場所	不明（熊本県上天草市鷺浦漁港～上天草市維和島西方沖の間）
事故調査の経過	平成24年12月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての操縦者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	手漕ぎボート（船名なし） なし、個人所有 約3.70m×約1.30m×約0.60m、木 機関なし、不詳
乗組員等に関する情報	操縦者 男性 80歳
死傷者等	死亡 1人（操縦者）
損傷	なし
事故の経過	本船は、操縦者が1人で乗り組み、平成24年12月27日09時30分ごろ釣りの目的で鷺浦漁港を出港した。 本船は、18時40分ごろ維和島西方沖で無人の状態では漂流しているところを航行中の船舶により発見され、118番通報された。 操縦者は、捜索していた消防署のダイバーにより、28日13時40分ごろ鷺浦漁港の北西方沖1,200m付近の海底で発見され、溺水による窒息死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風 なし 海象：海上 平穏、海水温度 約13℃
その他の事項	本船は、発見時、船内には釣り竿などが置いてあった。 本船には、衝突痕等は認められなかった。 操縦者は、月に1～2回の頻度で釣りに出掛けていたが、日頃から救命胴衣を携帯及び着用しておらず、発見時も救命胴衣を着用していなかった。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与	不明 不明

<p>気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>操縦者の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、09時30分ごろ鷺浦漁港を出港したのち、18時40分ごろ維和島西方沖を無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、操縦者が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>操縦者は、落水して溺水したものと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が鷺浦漁港を出港後、操縦者が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命胴衣を着用すること。